

平成30年度 弘前市顕彰

平成30年度の「弘前市顕彰規則による顕彰」の受賞者が決定しました。

この表彰は、長年にわたり、教育・文化・産業・経済の振興など市政の発展に尽力した個人や団体の功績をたたえるものです。

本年度は、6個人と1団体が晴れの荣誉に輝き、顕彰状と金色に輝く卍(まんじ)をあしらったヒバの盾が贈られます。

■問い合わせ先 秘書課 (☎40・7022)



市政の進展、社会福祉の増進等に寄与



なかむら つよし
中村 剛さん (77)

地区納税貯蓄組合長として、納税思想の普及高揚や後進の指導育成に精励したほか、市納税貯蓄組合連合会の要職に就き、会の適正運営に尽力するなど、市政発展に大きく寄与しました。



しらすわ なおえ
白沢 直衛さん (80)

町会長として、町会活動の維持・発展に努めたほか、市町会連合会代議員や理事を務め、地区の課題解決に尽力するなど、市政発展に大きく寄与しました。

産業、経済等の振興に貢献



にしざわ こうせい
西澤 幸清さん (69)

つがる弘前農業協同組合常務理事、代表理事組合長として、農協の広域合併における課題解消に努め、経営の効率化に尽力するなど、地域農業の振興に大きく寄与しました。



ふじた よしのり
藤田 善徳さん (77)

長年にわたり、商店街の振興に取り組み、中心市街地の賑わい創出や小売業経営の近代化に努めるなど、地域経済の振興に大きく寄与しました。

教育、文化等の振興に貢献



ますだ てつとも
増田 哲友さん (84)

写真家として、県写真界の要職を歴任し、自らの活動を通して県内写真界の活性化および技術レベルの向上に貢献したほか、後進の育成に努めるなど、当市の文化芸術の振興に大きく寄与しました。



まつやま よういち
松山 陽一さん (84)

学校歯科医として、児童の歯科健康管理はもとより、歯科衛生思想の普及に努め、歯・口腔の健康指導を通して学校保健活動の啓発を推進するなど、当市の学校環境衛生の向上に大きく寄与しました。

ひろさきこうきょうがくだん いしおか とおる
弘前交響楽団(石岡 徹 会長、西沢 勝則 団長)



長年にわたり、年2回の演奏会を継続的に開催し、優れた音楽鑑賞機会の創出を行うとともに、クラシック音楽の普及に努めているほか、後進の育成に尽力するなど、当市の文化芸術の振興に大きく寄与しました。

特集

受け継がれる ふるさとの味

地域で採れる食材を使って、その地域に適した独特の調理法で作られる郷土料理。いくつもの食材がバランス良く使われ、昔から変わらず好まれる味に調理された食材は、一口食べるとどこか懐かしさを感じさせます。だしを上手に使い、素材のうま味がぎゅっと凝縮されたその味は、地域で大切に作られてきた味。家庭によって少しずつ異なり、それがまた郷土料理のおもしろいところでもあります。

多くの地域で、先人の知恵を生かした郷土料理が育まれる中、ここ、津軽地方でも風土や気候に合わせたさまざまな料理が今に引き継がれています。

遠く離れていると、ふるさとの味が恋しくなるもの。正月に帰省した子どもや親戚、仲のいい友人、知人へ、津軽の味をふるまい、「ふるさと」のぬくもりを贈りましょう。



弘前の
郷土料理